

## 第 23 回日本摂食障害学会学術集会関連企画

# 「養護教諭のための摂食障害ゲートキーパー研修会」

～「摂食障害に関する学校と医療のより良い連携のための対応指針」を利用して～

摂食障害は先進国で大きな問題となっており、若年者や、男性での発症も増加しています。特に若年者では、頑張り屋、スポーツとの関連、あるきっかけから食べられなくなるなどの特徴も見られ、症状が進むと長期にわたる心身への症状を残し、学業や社会的な生活にも影響を与えるため、学校現場での早期発見、適切な対応、医療との連携がうまく繋がることが望まれます。

2017 年に学校における摂食障害への対応指針が示されたことをふまえ、指針に沿った保健室からの対応についての研修を開催いたします。小・中・高等学校における「ゲートキーパー」の役割を期待される、養護教諭をはじめ、スクールカウンセラー・教員・管理職の方などのご参加をお待ちしております。

□日時 2019 年 11 月 3 日（日）15 時～17 時（受付 14:30～、開場 14:50 を予定）

□会場 国立精神・神経医療研究センター 研究所 3 号館 1F セミナールーム  
（東京都小平市小川東町 4-1-1）

□内容 疾患概要  
指針の解説  
症例提示と実際の適応解説

□講師 高宮 静男（たかみやこころのクリニック）  
西園 マーハ文（明治学院大学）  
中学校養護教諭  
高等学校養護教諭



□参加費 1,000 円

□事前申し込み 不要（当日、直接会場の受付にお越しください。）  
\*会場は 120 名の定員を予定しています。

□問い合わせ先 株式会社プランニングウィル  
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F  
TEL : 03-6801-8084 FAX : 03-6801-8094 E-mail: 23jsed@pw-co.jp

11 月 2 日より第 23 回日本摂食障害学会学術集会が開催されます。こちらも奮ってご参加ください。

※ゲートキーパー研修にご参加の方は 11 月 3 日（日）13 時から 14 時 50 分まで同会場で開催されます。シンポジウム「摂食障害の早期発見・早期援助の方法論とその課題」のみについては、無料でご参加いただけます。同シンポジウムでは、「摂食障害に関する学校と医療のより良い連携のための対応指針」の作成経緯、高等学校学習指導要領の改定と保健領域における摂食障害の教育、学校現場における摂食障害への対応、スポーツ領域における摂食障害への対応を取り上げます。

シンポジウムに参加される場合は 12:30～13:00 にセミナールーム前にて受付をお願いします。

## 第 23 回日本摂食障害学会学術集会

- 日 時 2019 年 11 月 2 日（土）・3 日（日）
- 会 場 国立精神・神経医療研究センター（東京都小平市小川東町 4-1-1）
- 大会長 安藤 哲也（国立精神・神経医療研究センター 行動医学研究部）
- テーマ 摂食障害医療の課題—アンメットニーズにどう応えるか—
- 大会 HP <http://www.pw-co.jp/23jsed/>

